

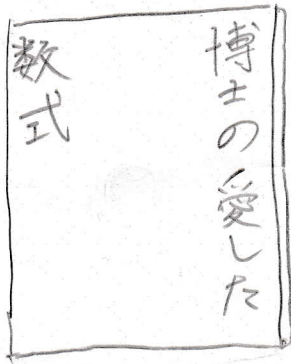
タイトル『博士の愛した数式』



著者：小川 洋子

出版社：新潮文庫

主人公の私は、家政婦である不思議な老人を「博士」と呼ぶことになりました。その老人のあちこちには、体中にメモがはってあります。その理由は後々明らかになっていきますが、途中で「博士に息子がいる」といって、その息子も博士の家に来ていくことになりました。その息子は、天才、といい、この少年と博士の間にも、色々がありながら、過ぎていくなかで、ルートの成長なども見られるので、興味のある人はぜひ読んでみてください!!



投稿日 2023年 9月 14日

ペンネーム (本名は書かないでね!)

キイチ クレ

年齢

12

仙台市 太白図書館 YAコーナー